

【水門設計シート】（記入例）

- ・ スルースゲート（三方水密式）（記入例）
- ・ スルースゲート（四方水密式）（記入例）

※本シートは、「【水門設計シート】（記入例）」です。

「【水門設計シート】」ご記入時の参考としてください。

作成：株式会社カナエ 水門G

2026年8月28日

・スルースゲート（三方水密式）（記入例）

・三方水密式 参考図

スルースゲート(三方水密式)

※当てはまる項目に、チェック ☒ を入れて下さい。

※各寸法は_____部、また次ページ寸法記入シートにご記入下さい。

1. 水門取り付け場所土木図面の有、無

☐ 有

☒ 無

2. 開閉方式の確認(土木図面があり、開閉方式の記入が有れば必要有りません)

☐ 仕様無し

☐ 手動 スピンドル式

☐ 手動 ラック式

☒ 電動 スピンドル式

☐ 電動 ラック式

3. 材質の確認(土木図面があり、材質の記入が有れば必要有りません)

☐ 鋼 製 (SS400)

☒ ステンレス製 (SUS304)

4. 水路壁高、水路巾寸法の確認(土木図面があれば必要有りません)

① 水門設置場所の壁高 $L = \underline{450} \text{ mm}$

② 水門設置場所の水路巾 $L = \underline{450} \text{ mm}$

5. 扉体有効高の確認(土木図面があり、扉体有効高の記入が有れば必要有りません)

③ 扉体有効高 $L = \underline{450} \text{ mm}$

6. 操作水深の確認(土木図面があり、操作水深の記入が有れば必要有りません)

④ 操作水深 呑口の管底より、操作時最大水深までの寸法 $L = \underline{450} \text{ mm}$

7. 揚程の確認

⑤ 揚程(有効) 扉体を上げる寸法 $L = \underline{450} \text{ mm}$

8. 操作台の確認

☐ 有

☐ 有

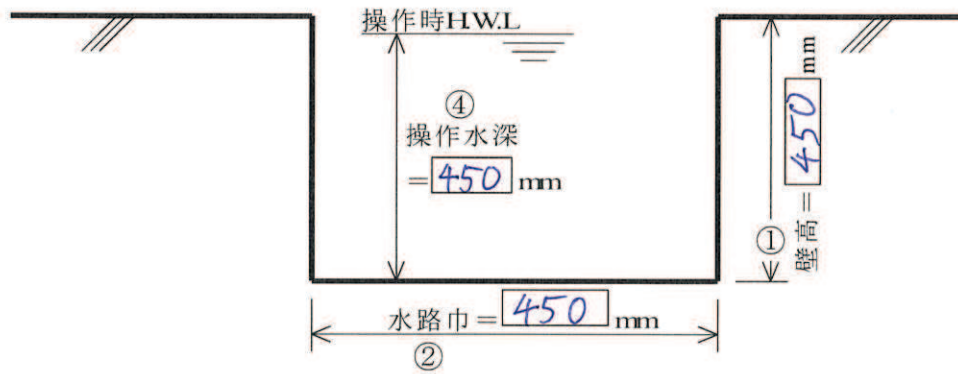
☒ 無

鋼 製 (SS400)

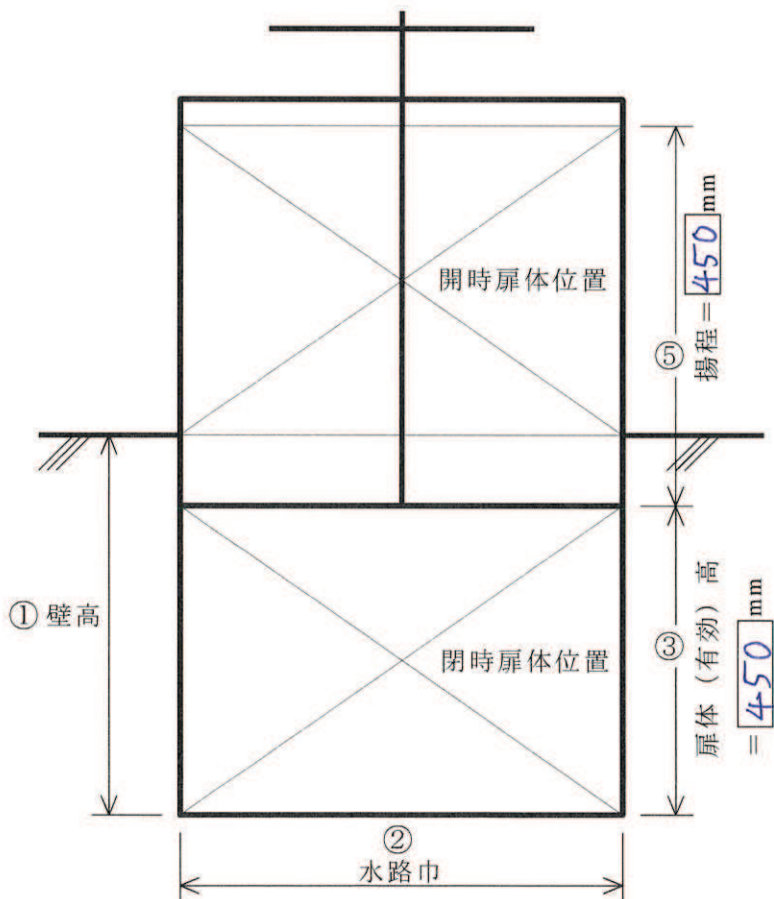
ステンレス製 (SUS304)

寸法記入シート

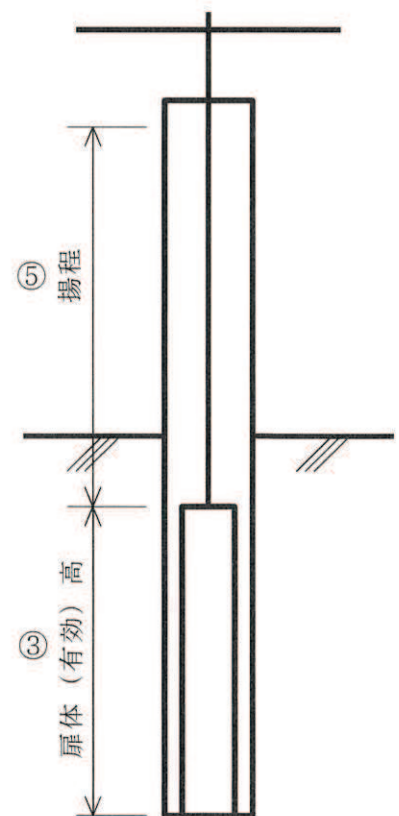
部へ寸法を記入して下さい。



正面



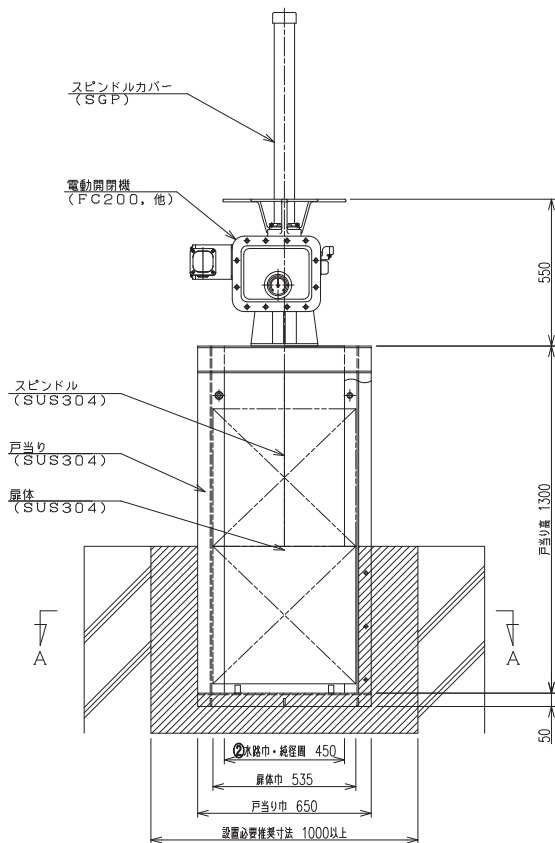
側面



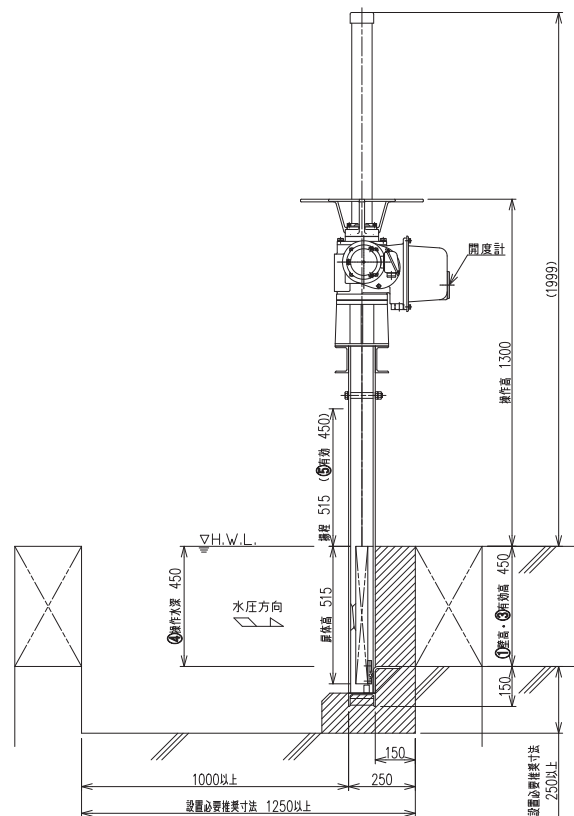
三方水密式 参考図

正面図 S=1:10

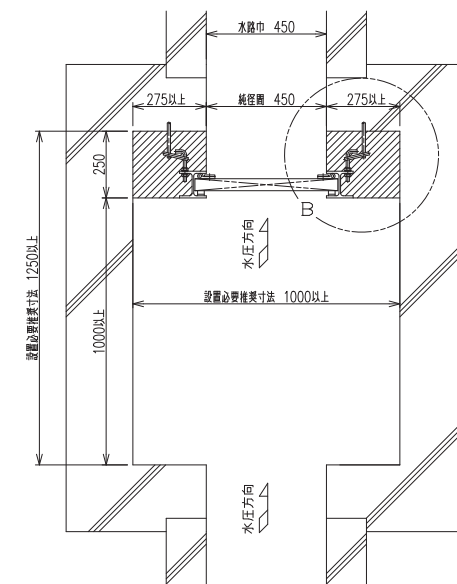
※開閉機は背面図を示す。



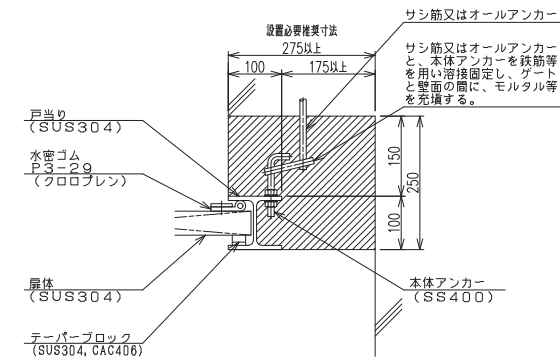
側部断面図 S=1:10



A-A矢視図
平面図 S=1:10



B部拡大図
側部水密部詳細図 S=1:5



仕上仕様
扉体・戸当り：酸洗い
開閉機：ポリウレタン樹脂系塗料P75-30P「青」
※電動開閉機へアクセス出来る適切な台等をご準備ください。
手動操作、メンテナンス等が必要です。

部はゲート据付溶接後、防水モルタル等を
充填して下さい。

本資料には、株式会社 カナエ、またはその他の
企業の商品名や商標が記載されています。当社の許可
なく本資料の複製等を作成すること、本資料の内容
を本来の目的以外に使用すること、ならびに第三者
に開示、公衆する行為を禁じます。

				承認	照査	担当
				鈴木		
				26.06.12		
				縮尺 A1 1:10, 1:5 (A3 1:20, 1:10)		
改訂				記事		
				承認	検閲	担当
				株式会社 カナエ		
				図番	HPsannkou	0

【参考図】
450mm×450mm電動式
KH形ステンレス製スルースゲート
(三方水密式)

・ スルースゲート（四方水密式）（記入例）

・ 四方水密式 参考図

スルースゲート(四方水密式)

※当てはまる項目に、チェック ☒ を入れて下さい。

※各寸法は_____部、また次ページ寸法記入シートにご記入下さい。

1. 水門取り付け場所土木図面の有、無

☐ 有

☒ 無

2. 開閉方式の確認（土木図面があり、開閉方式の記入が有れば必要有りません）

☐ 仕様無し

☐ 手動 スピンドル式

☒ 電動 スピンドル式

☐ 手動 ラック式

☐ 電動 ラック式

3. 材質の確認（土木図面があり、材質の記入が有れば必要有りません）

☐ 鋼 製 (SS400)

☒ ステンレス製 (SUS304)

4. 呑口巾、呑口高、壁高、呑口下高寸法の確認（土木図面があれば必要有りません）

①水門設置場所の呑口巾 L = 700 mm

②水門設置場所の呑口高 L = 700 mm

③壁高：呑口管底より、天場までの高さ L = 2500 mm

④呑口下高：呑口管底より、底面までの高さ L = 300 mm

5. 設計水深の確認（土木図面があり、H. W. L（最大水位のレベル）の記入が有れば必要有りません）

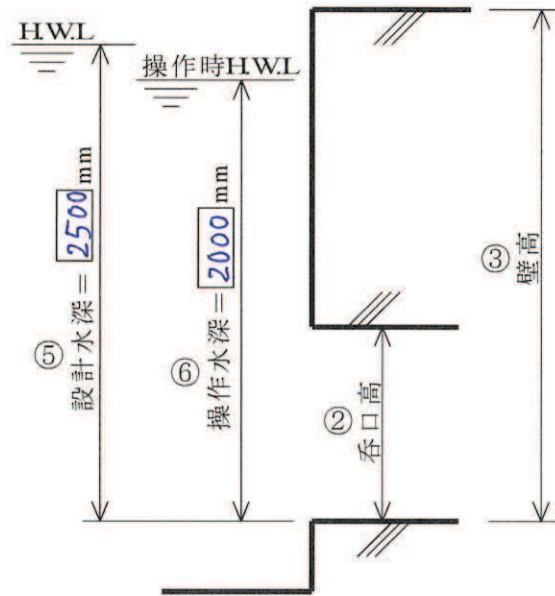
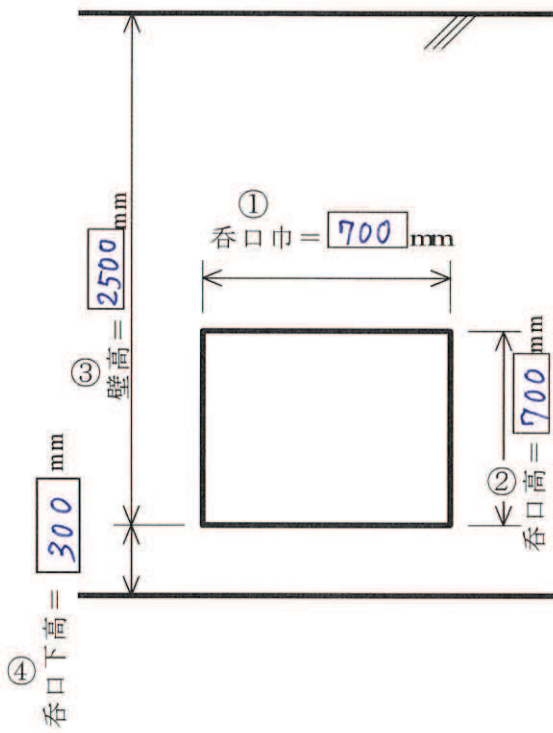
⑤設計水深 L = 2500 mm

6. 操作水深の確認（土木図面があり、操作水深の記入が有れば必要有りません）

⑥操作水深 呑口の管底より、操作時最大水深までの寸法 L = 2000 mm

寸法記入シート

部へ寸法を記入して下さい。



※呑口が丸の場合は、呑口巾、呑口高の代わりに下記にご記入下さい。

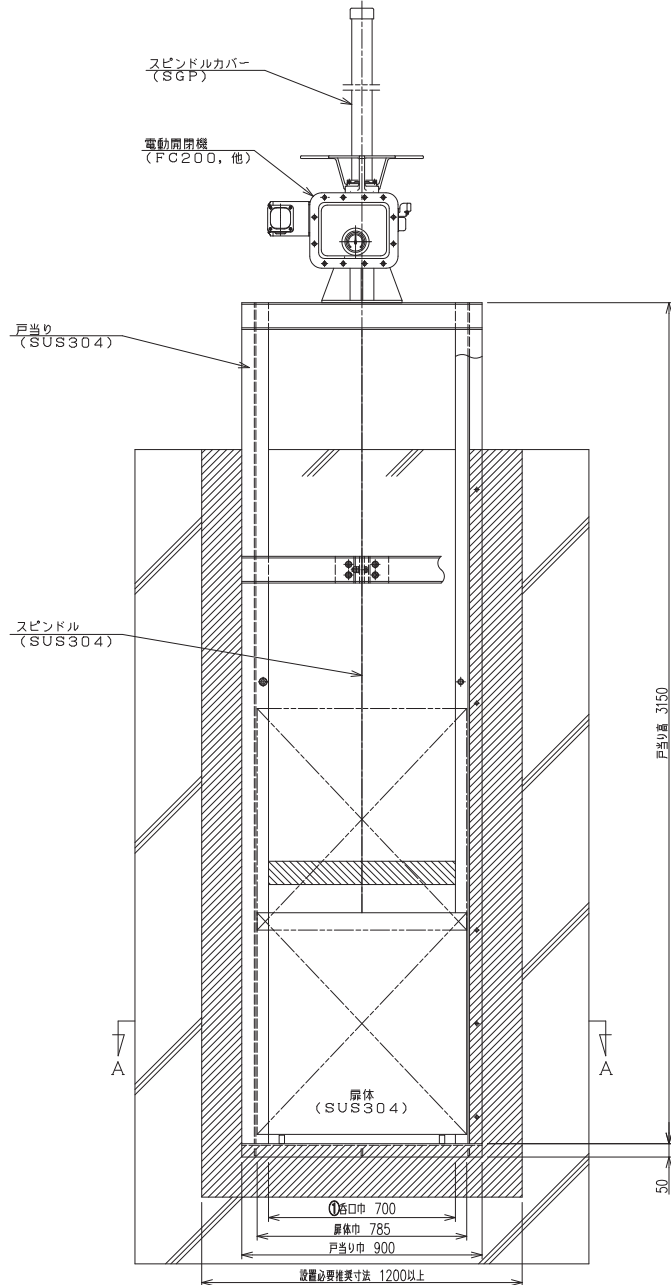
呑み口径 ϕ mm

ただし、呑口が丸でも、扉体は角形になります。

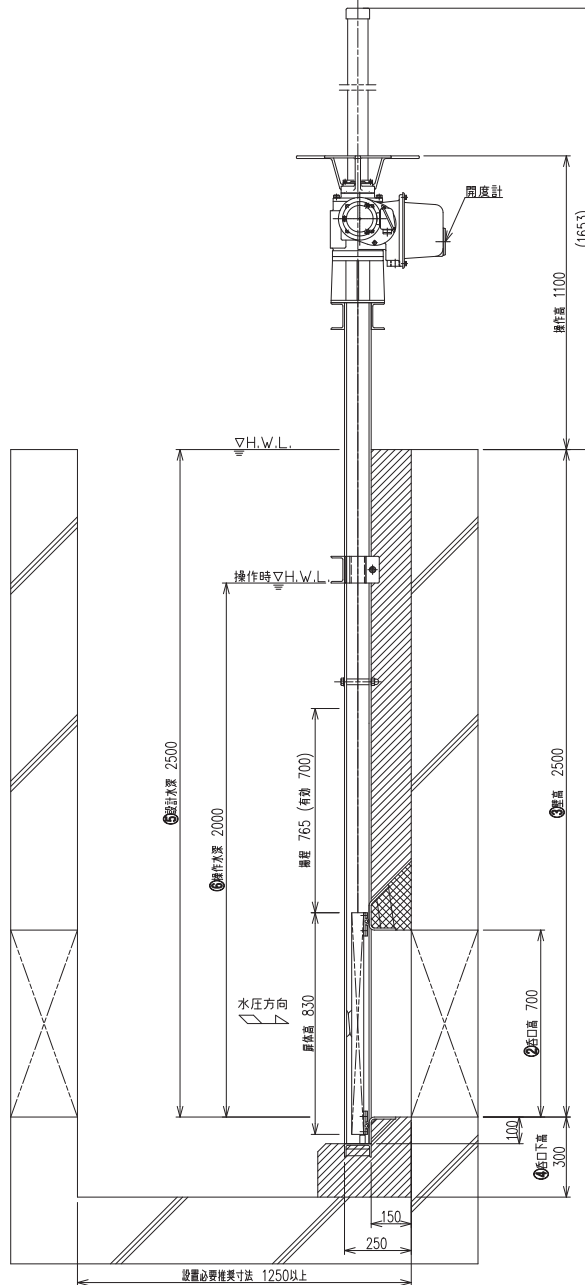
四方水密式 参考図

正面図 S = 1 : 1 O

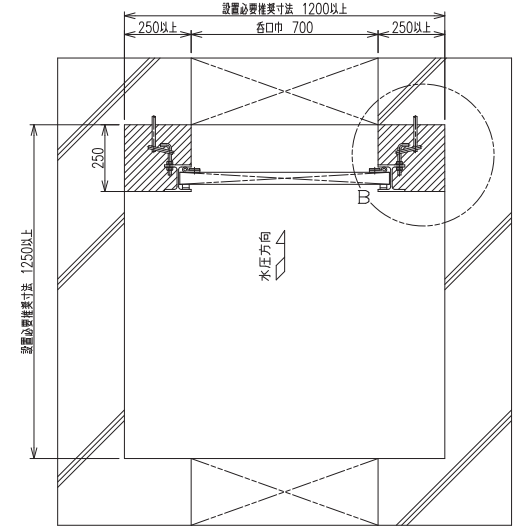
※開閉機は背面図を示す。



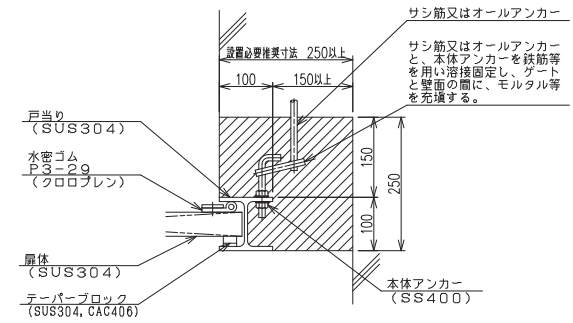
側部断面図 S = 1 : 1 O



A-A矢視図
平面図 S = 1 : 1 O



B部拡大図
側部水密部詳細図 S = 1 : 5



仕上仕様
扉体・戸当り：酸洗い
開閉機：ポリウレタン樹脂系塗料 P75-30P「青」

部はゲート据付溶接後、防水モルタル等を充填して下さい。

本資料には、株式会社 カナエ またはその他の企業の秘密情報が含まれています。当社の許可なく本資料の複製等を作成すること、本資料の内容を第三者に開示・公衆する行為を禁じます。

					承認	照査	担当	【参考図】 700mm×700mm電動式 KH形ステンレス製スルースゲート (四方水密式)	
							鈴木		
							26.06.12.		
					縮尺 A1 1:10, 1:5 (A3 1:20, 1:10)				
					株式会社 カナエ				
改訂	記 事				承認	検査	担当	図 番 HPsannkou	